

NPO法人 介護サービス非営利団体 ネットワークみやぎ



● 2011 年度総会第 4 回理事会開催報告

2012 年 3 月 8 日（木）14 時から、フォレスト仙台 5 階 501 会議室で、理事 10 人、監事 2 人の出席で開催しました。

議題は、〔審議事項〕 1. 2012 年度総会開催の件、〔協議事項〕 1. 2012 年度総会議案について、2. 2012 年度主要日程について、3. 総会企画の記念講演について、〔報告事項〕 1. 2011 年度決算及び年度決算の見通し、2. 「介護サービス情報の公表」調査事業について、3. 地域密着型サービス外部評価事業について、4. 2011 年度実務担当者会議開催について、5. 介護保険制度政策立案チーム開催について、6. 事務局人事についてでした。

入間田範子事務局長より提案及び報告を行い、全案件とも承認されました。なお、次回第 5 回理事会は、2012 年 5 月 10 日（木）の開催で確認されました。

● 宮城県から感謝状をいただきました

2012 年 2 月 20 日（月） NPO 法人介護ネットみやぎは、先の東日本大震災で被災された方々や被災地への支援行動に対し、宮城県から感謝状をいただきました。



お知らせ

NPO法人介護ネットみやぎ
2012 年度 総会日程

月 日：2012 年 6 月 14 日（木）
時 間：13：30～
場 所：第 7 会議室

記念講演：
東日本大震災を乗り越えて
要介護者を守るために（予定）

介護ネットみやぎの基本理念

私たちは、いつでも、だれでも安心して暮らせる社会をめざしています。介護が必要な人にとって、体のケアだけでなく、心のケアも念頭においた利用者本位のケアプランが作成され、安心して介護サービスを受けられることが最も大切です。私たちは知恵と力を合わせ、良質な介護サービス提供と健全な事業運営のためにいっそうの研修にはげむとともに情報を共有しネットワークをひろげ、もって要介護者と介護者の人権擁護（尊重）、地域住民の福祉向上に資することを目的とします。

介護ネットみやぎ参加団体 宮城県生活協同組合連合会・みやぎ生活協同組合・生活協同組合あいコープみやぎ・松島医療生活協同組合・全国労働者共済生活協同組合連合会宮城県本部・みやぎ県南医療生活協同組合・JA宮城中央会・財団法人宮城厚生協会・宮城県高齢者生活協同組合・社会福祉法人仙台ビーナス会・社会福祉法人こーぷ福祉会・社会福祉法人宮城厚生福祉会・特定非営利活動法人ゆうあんどあい・特定非営利活動法人WACまごころサービスみやぎ・特定非営利活動法人ひまわり・特定非営利活動法人ほっとあい・特定非営利活動法人グループゆう・協同組合日専連仙台・宮城県民主医療機関連合会・宮城県労働者福祉協議会・宮城県民連事業協同組合

● 2011 年度第 2 回実務担当者会議・拡大学習会(日本生協連共催)開催報告

2012 年 2 月 24 日 (金) 14 時から、フォレスト仙台 5 階 501 会議室で、実務担当者等参加者 45 人で実務担当者会議と介護報酬改訂のポイント解説学習会を開催しました。

<実務担当者会議>

- ①昨年 12 月に開催したシンポジウムの講師から託された寄付金を、東日本大震災で被災した松島医療生協にお渡ししました。
- ②本年 4 月に改訂される介護報酬に関する介護ネットみやぎのこの間の取組みを報告しました。

<拡大学習会(日本生協連との共催)>

日本生協連福祉事業推進部の一宮正さんを講師に招き、「2012 年度介護報酬改訂と事業対応について」と題し、報酬改訂のポイント解説と日本生協連が作った事業収支のシュミレーションソフトの活用についての説明を受けました。



講師の一宮正さん

● 2011 年度第 4 回介護保険制度政策立案チーム開催報告

2012 年 3 月 15 日 (木) 14 時から、介護ネットみやぎ事務所で、メンバー 7 人の参加で開催しました。メンバーの情報等から、今後の取組み等を確認しました。

<報告事項>

1. 平成 24 年度介護報酬改訂に伴う関係省令の一部改訂に係る意見提出について
2. 「第 5 期みやぎ高齢者元気プラン (中間案)」に対する意見提出について

<協議事項>

1. 介護ネットみやぎとしての今後の活動の方向性について
(1) 社会保障と税の一体改革に対する取組みについて
メンバーの佃十尚さんから、全国社保協や全国民医連の「1000 万人署名運動」などの取組みの情報提供があり、介護ネットみやぎとして「署名運動」を会員に紹介することとしました。また、介護保険制度は 2015 年度に向け更なる改訂がスケジュール化されており、改訂の方向を見極める必要があるとの意見が出され、介護ネットみやぎ事務局で学習会等の取組み準備を進めることを確認しました。

2015 年に向けた介護保険制度改訂の論点

- ・要支援 1・2 の利用料アップ
 - ・ケアプランの有料化
 - ・一定以上の所得者の利用料金の値上げ (320 万円以上 : 1 割から 2 割負担に)
 - ・施設入所者を対象にした費用負担軽減制度の要件の厳格化
 - ・特養等、施設部屋代の全員徴収 (多床室でも)
 - ・要介護認定者の 3%削減 (2025 年までに)
- (2) 2012 年度介護報酬改訂の検証作業について

2012 年度介護ネットみやぎは下記のことを実施することを確認しました。

①ケアマネジャーアンケート

時期は 7 月下旬以降で会員団体のケアマネジャーに対し実施することを確認しました。

②助け合いの会など、有償ボランティア組織のサービス依頼実態の聞き取り調査

2012 年度介護報酬改訂での 4 つの大きな変更点

- ・「予防サービス」の切り下げとなる可能性…「介護予防・日常生活支援総合事業 (仮称)」を導入し、要支援者の一部のサービスを移し替え
- ・「生活援助」の時間短縮…ホームヘルパーの生活援助時間 30 分以上 60 分未満を 45 分未満に短縮
- ・介護職員の不十分な「処遇改善」…処遇改善交付金を廃止し給付費として加算を創設
- ・介護職員による「医療行為」の容認・拡大…介護職員のたんの吸引等の実施で負担と不安拡大

● 地域密着型サービス外部評価

1. 2011 年度地域密着型サービス外部評価委員会開催報告

2011 年度、地域密着型サービス外部評価の訪問調査を県内 61 事業所行いました。外部評価委員会を 17 回開催し評価報告書を承認していただきました。

2. 2011 年度第 2 回地域密着型サービス外部評価フォローアップ研修報告



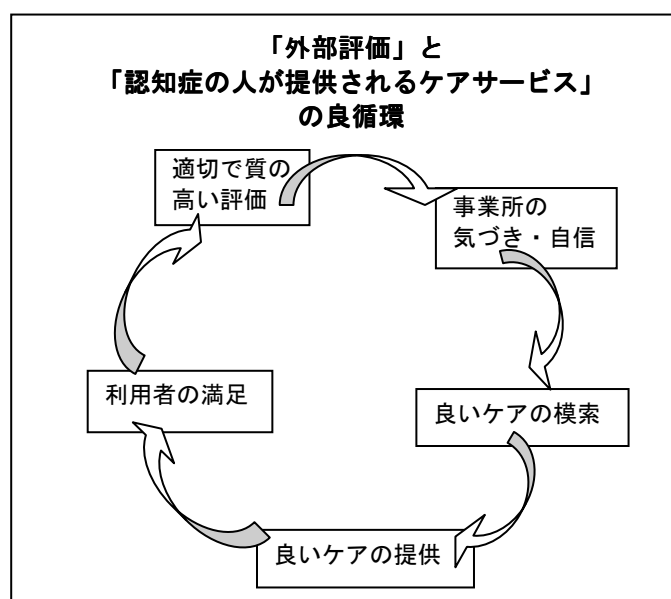
講師の佐藤裕邦さん

2012 年 3 月 14 日 (水) 10 時 30 分から 12 時 15 分までフォレスト仙台 501 号室において評価委員と評価調査員 14 人の出席で開催しました。入間田範子事務局長が「2011 年度地域密着型サービス外部評価受審申込事業所一覧」「次のステップに期待したい内容 (2011 年度 WAM ネット公表分)」「第 1 回フォローアップ研修で出された質問と回答」「自己評価・外部評価制度の適切な運用 (平成 24 年 2 月 23 日開催全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議資料抜粋)」「地域密着型サービス外部評価に関する Q & A」「2011 年度宮城県福祉サービス第三者評価調査者継続研修資料 (訪問調査のポイント)」などについて

説明しました。また、ワークショップを行い「調査訪問において迷った項目・わからなかったこと・今後の研修内容」などについて話し合いました。

さらに、13 時から 15 時まで、介護サービス情報の公表調査員 12 人が加わり合計 26 人の出席で拡大学習会を開催しました。山形県酒田市の医療法人宏友会事務長の佐藤裕邦 (作業療法士・介護支援専門員) さんに「外部評価を受ける事業所の現状と課題、目指すこと～評価調査員に見てほしいこと、聞いてほしいこと～」と題して講義をしていただきました。医療法人宏友会では、診療所からの往診と訪問看護で在宅医療を支え、介護老人保健施設での施設入所をはじめ、訪問介護、通所介護などの介護事業で地域の方を支援しています。老健で認知症の人の問題行動などがあり共同生活を取り入れ良い効果が得られることを期待して、2000 年 4 月 1 日に「グループホームほなみ」を開設したそうです。各事業所には「開設する際の物語 (プロセス) があるので全体の概要を聞いてほしい」と述べています。佐藤さんは山形県グループホーム連絡協議会の副会長を務め、よりよいグループホームの運営の実現を目指し、山形県と外部評価機関の 3 者で協議を重ねています。外部評価を実施して見えてくる、「事業所の現状 (課題)」「指摘されている介護職員の弱み」「介護福祉士の強み」「外部評価の捉え方」「評価調査員に期待すること」などについて説明いただき、評価調査員としての姿勢などを振り返る機会になり身が引き締まる講義内容でした。事業所の良い点 (強み) をしっかり伝え、改善点 (啓発ポイント・弱み) を事業所自らに気づいてもらえるような伝え方が大事だということを学びました。

評価調査員は自分の見方が極端に偏っていないか調査員同士で確認し、より質を高めることが「利用者・家族・地域を豊かにさせること」につながり、このことが介護ネットみやぎの基本理念「私たちはいつでも、だれでも、安心して暮らせる社会をめざしています」の実現に向けた取り組みだということに改めて気づかされました。



● 2011 年度第 2 回情報の公表調査事業推進委員会報告

2012 年 3 月 15 日（木）10 時 30 分からフォレスト仙台 3 階介護ネットみやぎ事務所において 7 人の出席で開催されました。2011 年度の情報の公表調査についての決算に関する収支の見直し、調査にともなう各種会議の報告が行なわれました。その後、宮城県が示している「介護サービス情報の公表」制度見直しや調査事務などをめぐり、意見交換しました。

● 2011 年度第 4 回情報の公表調査員研修報告

2012 年 1 月 26 日（木）10 時 30 分からフォレスト仙台 501 会議室において、34 人の出席で開催しました。

はじめに、入間田事務局長を講師に介護保険制度の改定について学習した後、宮城県における 2012 年度介護サービス情報の公表制度の方向についての報告と、これまでの調査を振り返って注意すべき点の説明がありました。今年初めての顔合わせでしたので、いつもよりちょっとお楽しみがプラスされた昼食をとり、午後からは、施設見学報告会をもちました。地域ごとに結成された 7 グループの代表者によって、感心した点やアピールしたい点の報告があり、調査では得られない部分まで見聞を広めることができる良い機会となりました。

訪問させていただいた事業所は下記の通りです。ご協力いただきありがとうございました。

1. 株式会社ライフミクス
 - ①フループ福室ショートステイ②フループ福室デイサービス③フループライフガーデン
2. 株式会社ウエル 小規模多機能居宅介護すけるん家旭ヶ丘
3. 社会福祉法自生会 介護老人福祉施設自生苑
4. 社会福祉法人宮城ろうふく会 介護老人福祉施設大東苑
5. 社会福祉法人宮城厚生福祉会 介護老人福祉施設十符・風の音
6. 生活協同組合あいコープみやぎ ①ケアグループ木もれび②ミニデイサービス木もれび
7. 医療法人育志会 介護老人福祉施設アルカディアウエル
8. 社会福祉法人紀心会 ①ケアハウス「アポロン」②グループホーム「メサイア」

● 2011 年度情報の公表調査終了報告

2012 年 2 月 29 日に情報の公表の調査が無事終了しました。ご協力本当にありがとうございました。

	青葉区	太白区	宮城野区	若林区	泉区	仙台近辺	仙南地域	大崎市	県北地域	石巻地域	気仙沼本吉	計
11 年 7 月	5	0	8	2	7	6	12	9	15	0	0	64
8 月	1	2	2	2	2	20	17	8	32	2	0	88
9 月	15	7	4	1	0	15	10	18	15	11	0	96
10 月	10	19	0	9	3	5	13	8	20	13	5	105
11 月	8	8	6	1	2	10	12	4	9	10	8	78
12 月	12	6	2	1	6	15	3	2	14	13	7	81
12 年 1 月	13	9	11	7	10	8	2	7	3	3	0	73
2 月	6	15	8	10	22	16	17	6	20	4	2	126
合計	70	66	41	33	52	95	86	62	128	56	22	711

仙台近辺（多賀城市・塩釜市・名取市・宮城郡・黒川郡） 県北地域（栗原市・登米市・加美郡・遠田郡）
 仙南地域（岩沼市・白石市・角田市・柴田郡・刈田郡・亶理郡・丸森町） 石巻地域（石巻市・東松島市・牡鹿郡）